

秋のハイキングに参加して

「関宿から石山観音公園 往復約8km」

2025年11月8日（土）

1. ルート 亀山・関駅前～勧進橋～関ドライブイン～楠原～石山観音～関駅
2. 参加者 伊藤禎規、伊藤利男、伊橋健治、喜吉 雄、塩野輝雄、伝田 貢、中村軍志、浜田 一、溝川紳一（敬称略）9名
3. 参加報告

東海道五十三次の47番目の宿場町・関宿周辺を出発解散とした「秋のハイキング」を開催しました。良い天気に恵まれ最高のウォーキング日和となり、皆さん楽しい会話が弾み活き活きと“みずみずしい”姿が現れています。



亀山駅から乗り継ぎ関駅まで



メンバーは、もちろん恒例行事の親方々で総勢9名が目的地である石山観音公園を目指してレツツゴー。

ハイキングコースの再確認



目的地に向かってレッツゴー

今回は、「集合・出発・解散」が同じ場所のJR関西本線関駅前となり、集合時間の10:30には全員集合し無事に出発しました。

最初の道は、国道1号線沿いの狭い歩道で少し危なげな状態でしたが、無事通過。



ランチ食料調達

途中、本日のメインでもあるランチタイムの食料・飲料（酒含）を無事買占め、各自担当者が責任をもって現地まで搬送の任務遂行のため、リュックを膨らませて頑張りました。



参加者全員が、約4 kmの道のりを1時間ほどかけて安全にゆっくりと歩き、目的地の石山観音公園に無事到着（11:45）。
皆さんお疲れで一時小休憩((+_+))





地蔵菩薩立像前

観音像には、1番から33番までの番号が付けられていて、「仏像の大きさ、お姿、立像や座像の違い、浮き彫りの仕方、彫刻範囲の大小など」バラエティに富んでいて、これがここの大きな特色とも言われているようです。

いざ山頂の「馬の背」を目指して、三十三観音を巡り手を合わせて、急な坂道階段を登って行きました（12:00）。



急な坂道

途中で何番像か解らなくなり、悩んでいる暇もなく、約1.5kmにわたる巡回コース（坂道）を登るだけでした。

急な階段もヘコタレズに頑張り無事に山頂に辿り着き（12:30）、ここでランチタイムの予定でしたが、帰り路（急階段坂道）のことを考えて、下山してからゆっくりとランチタイムを楽しもうとなり、あまり山頂の景色も楽しむ暇なく、ゆっくりと安全に下りてきました（13:00）。



やっと本日のメインイベント
「ランチタイム」の時間となりました。
皆さんの顔が山登りの疲れた顔から、この時を待ってましたかのように楽しい顔に変身していました。
ビックリ！

ランチタイム



さすが、ランチタイムのテーブルの上には、家から持ち込んだ「果物柿」「そら豆」「お菓子」などが一杯並び、子どもの遠足のようで楽しそうでした。まずは、皆さんのが無事に山登り完遂及び健康に乾杯して、ランチが始まりました。お酒も入り気分も良くなり、話しが終わることなくエンドレスでしたが、帰りの JR 関西線の運行時間も気になり、お開きとなりました（14:15）。



最後に参加者全員で地蔵菩薩立像前で記念撮影をして、解散場所の JR 関西線関駅向けて帰り路をゆっくりと安全に歩きました（14:30）。



帰り道

風もなく好天に恵まれたハイキングでした。これも皆さんの日ごろの行いの結果なのではないでしょうか。有難し。それでは次回のハイキングでまた笑顔でお会いしましょう。

参加者全員が、怪我することなくリタイヤも無く、無事に解散場所まで辿り着くことができました。皆さん、お疲れ様でした。



解散前の関駅構内



支部幹事
伊藤禎規